

政府業務継続に関する評価等有識者会議（第6回）議事概要

1. 会議の概要

日 時：平成27年10月5日（月）13：00～15：00

場 所：中央合同庁舎第8号館5階共用A会議室

出席者：大林座長、指田委員、中林委員、丸谷委員、野口委員、吉井委員、
野田委員、池田委員、辻委員、加藤政策統括官、緒方審議官、
米津参事官 他

2. 議事概要（省庁業務継続計画の評価方針に関する意見）

- 非常時優先業務の選定プロセスや同業務を実施する人員の確保については、確認する必要があるのではないか。
- 全職員数に比べて非常時優先業務等従事者が少ない場合、この人数で業務が回るかを確認する必要があるのではないか。
- 幹部職員の関与については、業務影響度分析や非常時優先業務の選定などの重要事項の決定時（平時）にどのように関与しているかという点を確認する必要があるのではないか。
- 有識者評価のレベルは2つあると考える。1つは、備えているか否かなどの事実関係を確認すれば済むもの。もう1つは業務影響度分析のように、その中身の十分性・不十分性を踏み込んで確認するかというものである。どこまでエビデンスを確認するかというところに違いが出てくるのではないか。
- 「被災地への対応業務」に加えて、「非被災地への通常業務」をどう維持するかという点が重要ではないか。
- 訓練や研修の質については、実効性の確保の観点から確認する必要があるのではないか。

以上